

小杉駅周辺地区における小学校の新設に向けた協定の締結について

川崎市と学校法人日本医科大学（理事長：赫（てらし）彰郎）は、小杉駅周辺地区の大規模かつ複数の共同住宅の建設による児童の増加に対応するため、昨年5月に義務教育施設の設置に向け相互に協力する旨の基本合意を締結いたしました。本日、学校の新設に向けた取組を推進するため、基本合意の細目に係る事項について協定を締結いたしました。

1 協定の主な内容

項目	内容
学校予定地	○中原区小杉町二丁目295番1他 ・現 日医大新丸子校舎所在地の一部
面積	○約10,010 m ² （歩道状空地を整備）
契約形態	○事業用定期借地権（平成27年4月1日～平成60年3月31日（33年間））
開校予定	○平成29年度に小学校を開校予定
地代	○平成26年度に川崎市及び日医大が実施する不動産の鑑定評価に基づき協議の上決定

2 これまでの経過

年月	内容
平成20年9月	○教育環境整備推進会議を設置 ・全庁的な観点から児童増加等の課題への具体的対応策について検討
平成21年11月	○「児童生徒の増加に対応した教育環境整備の基本的な考え方と当面の対応策について」策定 ・新校設置の可能性も含め対応策を検討
平成22年5月	○日医大と基本合意を締結 ・義務教育施設設置に向け協力。今後、具体的な条件等について協議
平成23年10月3日	○日医大と協定を締結

3 今後の予定

年度等	内容
平成24年度	○基本構想
平成25・26年度	○設計等 ○鑑定 ○契約
平成27・28年度	○建設工事
平成29年4月	○小学校開校

